

# 議会活性化推進特別委員会 会議録

開催年月日	平成 29 年 8 月 21 日 (月)	場 所	議会委員会室
案 件	議会活性化の取り組みについて		
出席委員	委員 7 名 (渋谷委員長、萩原副委員長、岡野委員、関野委員、水間委員、黒岩委員、今委員)、北議長、天日副議長、事務局 3 名 (川崎、今井、佐藤)		
説明員	—		
開会時刻	10 時 00 分	実会議時間	0 時間 23 分
		休憩時間	1 時間 34 分
閉会時刻	11 時 57 分	延会議時間	1 時間 57 分
次回日程	未定		
要点記録	<p>&lt;概 要&gt;</p> <p>1. 議会活性化の取り組みについて</p> <p>(1) 共通化した資料の蓄積の整備は必要か</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の集積は必要であり、その情報を活用し、議会全体のレベルを上げることが必要。</li> <li>・情報を利用する人が 5 割を超えるのであれば、システム導入する方が良い。</li> <li>・できるところから始めることも必要。</li> <li>・コストをかけなくても情報を共有する仕組みは作ることができる。</li> <li>・情報を共有し、その情報を基にどのような議論をしていくのかそこが大切になる。</li> <li>・共通化した資料の蓄積は、どこまでのものを求めるのかはっきりすると、必要なシステムが出来てくる。</li> <li>・仕組みを作るだけでなく、その後の利用の充実が前提条件となる。</li> </ul> <p>(2) 議場や委員会に PC・タブレットの持ち込みは認められるか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持ち込みをしてはいけない理由について課題を抽出し、対応を考える必要がある。</li> <li>・PC、タブレットの持ち込みは認めても良い。通信は認めないほうがよい。</li> <li>・私物の機器を持ち込むのであれば、セキュリティの管理を個人で行う必要がある。</li> <li>・機器について私物を使用した場合、公費で貸与した場合、それぞれ試算が必要。</li> <li>・議場での通信を認めると、会議中、外部との通信が可能になり、判断に影響を与える可能性がある。</li> <li>・外部との通信を認めない場合、機器の導入コストが上がる。またオンラインストレージ上のデータにアクセスできない。</li> </ul>		

	<p>2. その他</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 9月定例会で中間報告を行う。</li><li>・ 次回開催日程：未定(定例会会期中に実施)</li></ul>
--	---

以上、委員会会議録について富良野市議会委員会条例第 27 条の規定により、ここに署名する。

委員長 渋谷正文